

株式会社マイア 索道安全報告書

2008 年度

(2008年10月～2009年9月)

開田高原マイアスキー場

(第1高速クワッドリフト・第2高速ペアリフト・第3ペアリフト)

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社マイア 代表取締役社長 今 孝志

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を良く理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

第一次索道輸送安全目標(2006年～2011年)は次表の通りです。今年度は、ご利用の皆様のご協力で索道事故はございませんでした。引き続き、目標達成に向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	3年間の発生件数を1件以下とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故(索道運転阻害事故・索道人身障害事故)

2008年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

強風のため5日間延べ3時間運行を停止しました。

(3) インシデント(事故の兆候)

2008年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

2008年度、北陸信越運輸局からの指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しています。また、今年度は昨シーズンにつづきシーズン前に木曾消防署から講師を招き、職員及びパトロール、索道の従業員が、第2高速ペアリフトの急勾配箇所における索上走行による救助訓練を実施しました。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に、職員及び冬期従業員による救助訓練を実施しています。

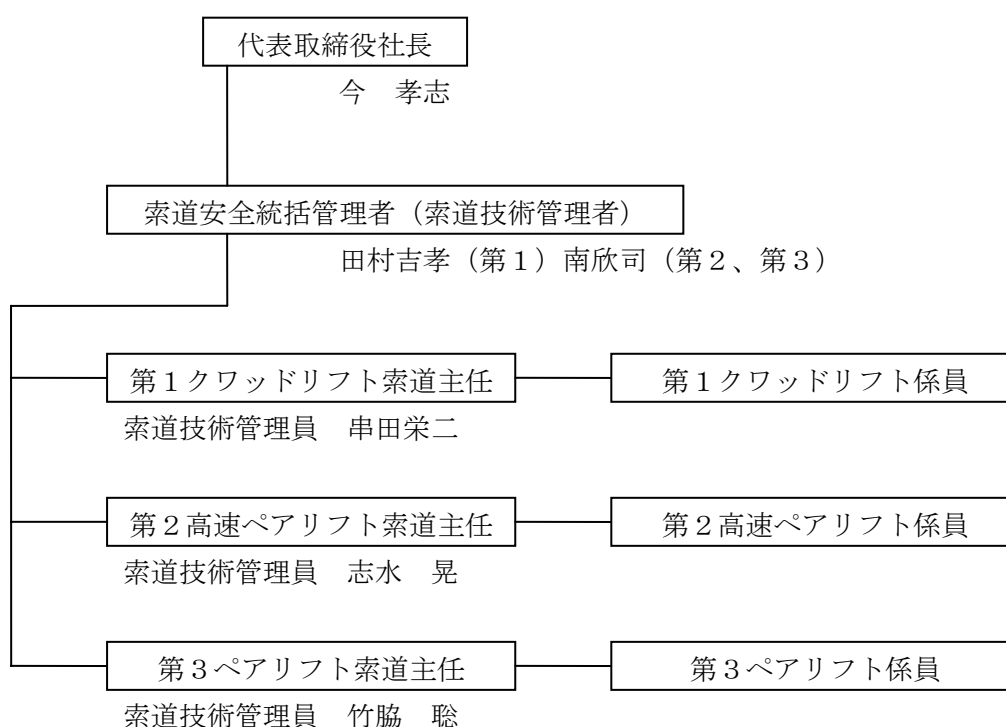
(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、施設の修繕を行っております。2008年度は、自動循環式握索機オーバーホール(メーカー外注73台/250台)、第1クワッドリフト及

び第2高速ペアリフトの場内調整を実施しました。

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。また、昨年度からヒヤリ・ハット報告制度を導入し、日々の業務に反映させております。



代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
索道安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者 (索道安全統括管理者と兼務)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。

索道主任 (索道技術管理員)	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の 行う業務を補助する。
-------------------	-------------------------------------

6. 利用者の皆様の連携とお願い

お客様の行動はお客様自身と他の利用者全員の安全に関わっています。リフトの利用にあたっては、責任と義務がともないます。次のことを守ってください。

(2)リフト乗車時の注意事項

係員の指示に従ってください。

<乗車時>

1. リフト利用に不安な方は、係員に申し出てください。
2. 「乗車位置」の表示位置でスキー、ボードを正しく前に向けて待機してください。
3. 乗れなかったら、すぐにリフトから離れてください。
4. スキーヤーは、ストックがとなりの人の迷惑にならないように注意してください。
5. リュック等はひざに乗せ、衣服等のひもにも注意しててください。
6. ボーダーは流れ止めをつけ、ハイバックをたたんでください。

<乗車中>

1. セーフティーバーを下ろし、深く腰をかけてください。
2. イスを揺らしたり、飛び降りたりしないでください。
3. イスの上でふざけたり、後ろを向いたりしないでください。
4. スtock等で柱などにさわらないでください。
5. リフトが止まっても飛び降りないでください。

<降車時>

1. 「おりば」が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進んでください。
2. 降りられなかったら、そのままイスに座っててください。係員がリフトを止めます。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお聞かせ下さい。

〒397-0302

長野県木曾郡木曾町開田高原西野5346番地1

株式会社マイア

開田高原マイアスキー場 索道管理部

電話 0264-44-1111

ファクス 0264-44-1112

メールアドレス info@mia-ski.com